

IMAGENICS

MEDIA PLATE KIT

MPK-407

取扱説明書

お買い上げありがとうございます。

MPK-407 は、コンセントボックス用 VGA コネクタ付きメディアプレート、2 種類の複合同軸ケーブル、広帯域 PJ アンプから成る、壁コンセント接続キットです。

安全にお使いいただくために

本機は、安全に十分配慮して設計されています。しかし、誤った使い方をすると火災や感電などにより人身事故になることがあります危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

絵表示について

この取扱説明書には、安全にお使いいただくためのさまざまな絵表示をしてあります。その表示を無視して、誤った取り扱いをする事によって生じる内容を次のように区分しています。内容をよく理解してからお読みください。

 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性がある事を示しています。	 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が怪我をしたり物的な損害を負う可能性がある事を示しています。
---	--	---	--

絵表示の意味(絵表示の一例です)

	注意（警告を含む）を促すものです。例えば  は「感電注意」を示しています。
	禁止行為を示すものです。例えば  は「分解禁止」を示しています。
	行為を強制したり指示したりするものです。例えば  は「プラグを抜くこと」を示しています。

 警告	
本機は日本国内専用です。交流100V、50Hz・60Hzの電源でご使用ください。指定以外の電源を使用すると、火災の原因になることがあります。交流200V系の電源でご使用にならない場合は、当社営業窓口にご相談ください。	
電源コードを傷つけないでください。電源コードを加工したり、傷つけたり、重いものをのせたり、引っ張ったりしないで下さい。また、熱器具に近づけたり加熱したりしないで下さい。火災や感電の原因となることがあります。万一電源コードが傷んだら、当社サービス窓口へ修理をご依頼ください。	
内部に水や異物を入れないでください。火災や感電の原因となることがあります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに本体の電源スイッチを切り電源プラグをコンセントから抜き、当社サービス窓口へご相談ください。	
本機から煙や異音がでる、異臭がするなどの異常な状態で使用を続けると、火災や感電の原因になることがあります。異常が発生したら直ちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて当社サービス窓口へご相談ください。	
雷が鳴りだしたら、電源プラグに触れないでください。感電の原因となることがあります。	
直射日光の当たる場所や、湿気、ほこり、油煙、湯気の多い場所には置かないでください。上記のような場所に置くと、火災や感電の原因になることがあります。	
通風孔をふさがないでください。他の機器や壁、家具、ラック面との間にはすき間をあけてください。布などをかけたり、じゅうたんやふとんなど柔らかい物の上に置いたりして、通風孔をふさがないでください。放熱をよくするため、他の機器との間は少し離してください。ラックなどに入れる場合は本機とラック面、他の機器との間にすき間をあけてください。過熱して火災や感電の原因になることがあります。	

 注意	
安定した場所に設置してください。ぐらついた台の上や傾いたところなどに置くと、落下によりけがの原因になることがあります。	
長期間の使用において内部にほこりがたまると、火災や感電の原因となることがありますので定期的に内部の清掃をすることをお勧めします。当社サービス窓口にご相談ください。	
本機をご使用の際は、使用温湿度範囲をお守りください。保存される場合は保存温湿度範囲を守って保存してください。	
電源プラグの抜き差しはプラグの部分を持って行ってください。電源プラグを抜くときはコードを引っ張らずに、プラグの部分を持って抜き差ししてください。コードが傷つき火災や感電の原因になることがあります。	
濡れた手で電源プラグにさわらないでください。 感電の原因になることがあります。	
定期的に電源プラグのチェックをしてください。 電源コンセントにプラグを長期間差し込んだままにしておくと、その間にほこりやゴミがたまってきます。さらに空気中の水分などを吸湿すると、電気が流れやすくなるため(トラッキング現象)プラグやコンセントが炭化し、ときには発火の原因になることがあります。事故を防ぐため定期的に電源プラグがしっかりささっているか、ほこりがついていないかなどを点検してください。	
移動させるとき、長時間使わないときは電源プラグを抜いてください。 電源プラグを差し込んだまま移動させると、電源コードが傷つき、火災や感電の原因になることがあります。長期間使用しないときは安全のため、電源プラグをコンセントから抜いてください。差し込んだままにしていると火災の原因になることがあります。	
お手入れのときは、電源プラグを抜いてください。 電源プラグを差し込んだままお手入れすると、感電の原因になることがあります。	
分解、改造などをしないでください。感電の原因になることがあります。 内部の点検や修理は当社のサービス窓口にご依頼ください。	 

正常な使用状態で本機に故障が発生した場合は、当社は本機の保証書に定められた条件に従って修理いたします。但し、本機の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因により通信、録画、再生などにおいて利用の機会を逸したために生じた損害などの付随的損失の補償につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

----- 目 次 -----

安全にお使いいただくために（必ずお読みください！） --	1
1. MPK-407 の特長と同梱品について -----	4
2. KB-407 前面パネルの説明 -----	5
3. KB-407 背面パネルの説明 -----	5
4. 使用例 -----	6
5. CA-0515 の通線 -----	6
6. MP-407 と付属複合同軸ケーブルの結線 -----	7
7. MP-407 ディップスイッチの説明 -----	8
8. KB-407 の固定 -----	9
9. 主な仕様 -----	10
10. トラブルシューティング -----	11

1. MPK-407 の特長と同梱品について

MPK-407は、コンセントボックス用VGAコネクタ付きメディアプレート、2種類の複合同軸ケーブル、広帯域PJアンプから成る、壁コンセント接続キットです。

主な特長

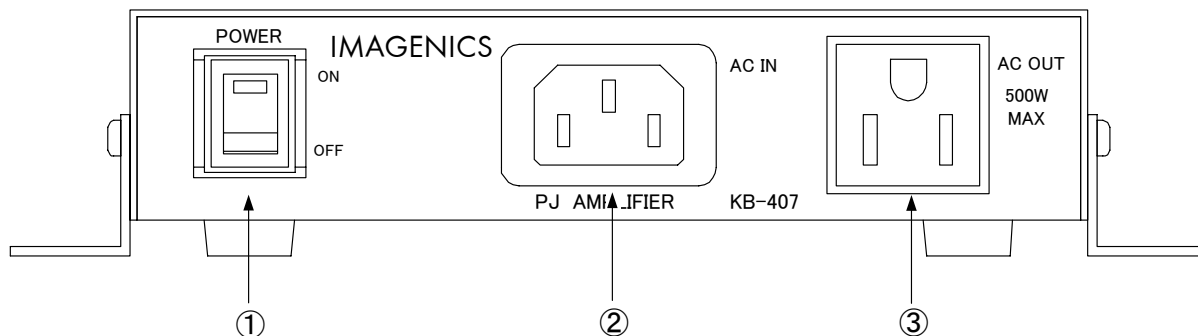
- 極細複合同軸ケーブルの使用により、内径 16mm 程度の配管に無理なく通線することが可能です。
- 付属の複合同軸ケーブルに最適化された PJ アンプ内蔵ケーブル補償回路により、UXGA 以上の高解像度信号に対応しています。
- PJ アンプにはプロジェクタ等の表示装置用 AC アウトレット(500W MAX)が設けてあり、新たな電源工事が不要です。

キット内容（同梱品）

取扱説明書	1 部（本書）
保証書	1 部
KB-407 PJ アンプ	1 台
MP-407 メディアプレート （化粧プレート×1、枠×1、Dsub15P コネクタ付きベース金具×1）	1 組
CA-0515 D-SUB15 ピン片側先バラ 複合同軸ケーブル 15m	1 本
CA-051 両端 D-SUB15 ピン 複合同軸ケーブル 1m	1 本
電源コード(3P-3S) 3P-2P 変換プラグ付	1 本
KB-407 取付けアングル	2 個
250mm リピートタイ	4 本
インシュロックタイ	2 本
マイナスドライバー（小）	1 本

万一、不足している物がある場合は直ちに弊社営業所までご連絡ください。

2. KB-407 前面パネルの説明



① 電源スイッチ (POWER)

KB-407 の電源スイッチです。スイッチを ON 側にすると緑色の電源表示ランプが点灯して KB-407 の電源が入ります。

② AC インレット (AC IN)

付属の電源コード (3P-3S) を接続します。

付属の電源コード以外の物を使用しないでください。

③ AC アウトレット (AC OUT 500W MAX)

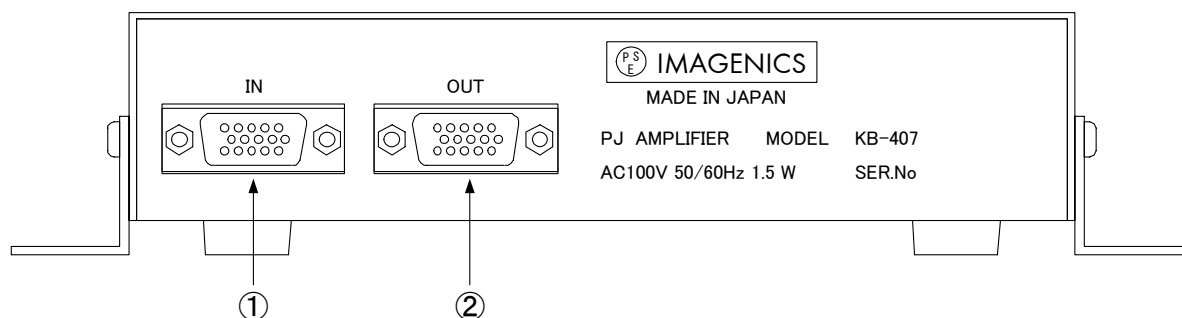
プロジェクタ、PDP 等の表示装置 (以下表示装置) の電源コードを接続します。

KB-407 の電源スイッチ①と非連動となっています。

接続する表示装置の消費電力が 500W 以下であることをご確認ください。

500W を超える場合は別途、表示装置用電源を用意願います。

3. KB-407 コネクタパネルの説明



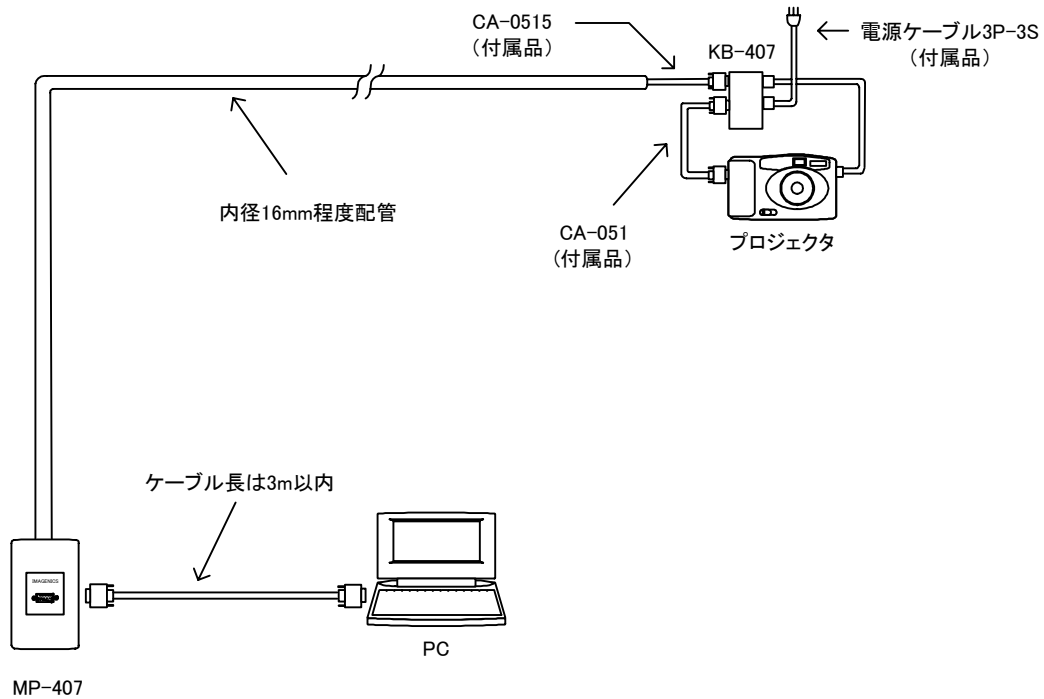
① アナログ RGB 信号入力コネクタ (IN ミニ D-SUB 15 ピンコネクタ)

MP-407 と付属の複合同軸ケーブル 15m (CA-0515) で接続します。付属ケーブル以外のものを使用した場合は所定の特性が得られません。

② アナログ RGB 信号出力コネクタ (OUT ミニ D-SUB 15 ピンコネクタ)

表示装置のアナログ RGB 信号入力端子と付属の複合同軸ケーブル 1m (CA-051) で接続します。

4. 使用例

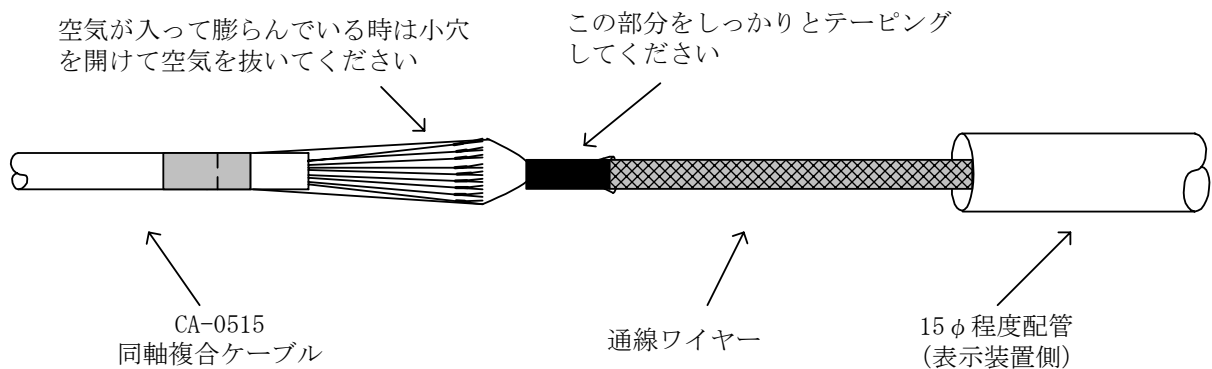


5. CA-0515 同軸複合ケーブルの通線

MP-407 と表示装置間の接続用同軸複合ケーブル CA-0515 は直径約 5mm の極細ケーブルですが、端末処理部分等の多少の膨らみを考慮して内径 16mm 程度の配管を使用することをお奨めします。

表示装置側から通線します

CA-0515 の片側は端末処理された線材をポリ袋で包んであります。その先端をビニールテープ等で通線ワイヤーに固定して配管内を通線します。

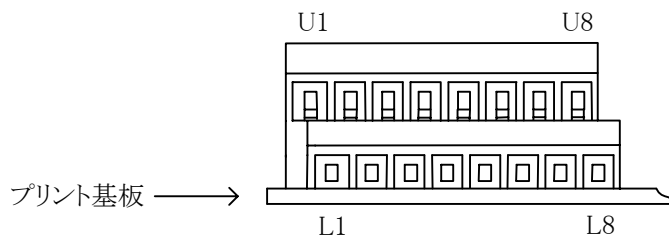


6. MP-407 メディアプレートと付属複合同軸ケーブルの結線

6-1 ターミナルコネクタ 結線表

U8	同軸（赤） R, HOT	L8	同軸 R, GND
U7	同軸（緑） G, HOT	L7	同軸 G, GND
U6	同軸（青） B, HOT	L6	同軸 B, GND
U5	同軸（黄） HD, HOT	L5	同軸 HD, GND
U4	同軸（白） VD, HOT	L4	同軸 VD, GND
U3	単線（紫） ID0	L3	単線（灰） ID1
U2	単線（茶） ID2	L2	単線（橙） 12V
U1	単線（桃） ID3	L1	単線（黒） GND

6-2 ターミナルコネクタ 配列



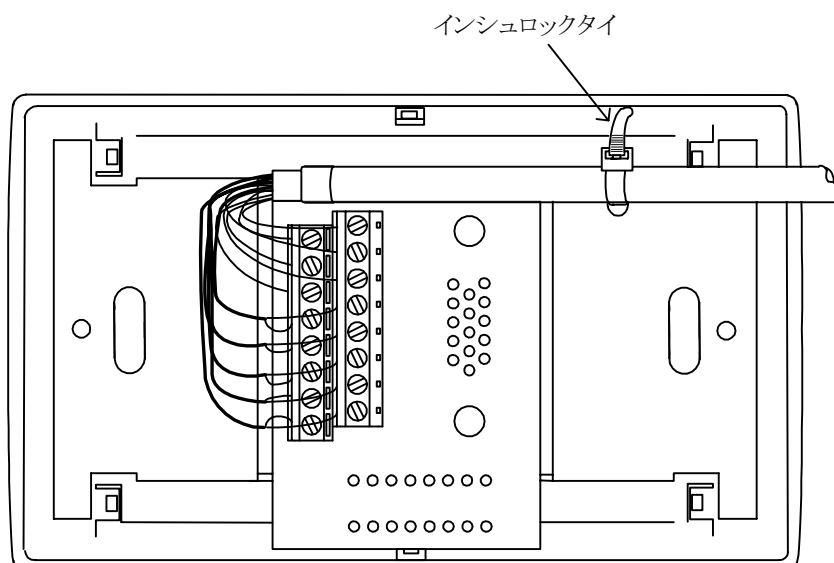
6-3 ターミナルコネクタへの結線作業

5 本の同軸ケーブルと単線 6 本を上記結線表に従い、付属のマイナスドライバーを使用してターミナルコネクタに固定します。

ターミナルコネクタへの結線作業は、付属のインシュロックタイで同軸複合ケーブルを仮止めした後作業をしないと線材に無理な力がかかりません。

結線作業終了後インシュロックタイを締めなおしてください。

また、ボックスに納める際には線材を挟み込まないようにご注意ください。



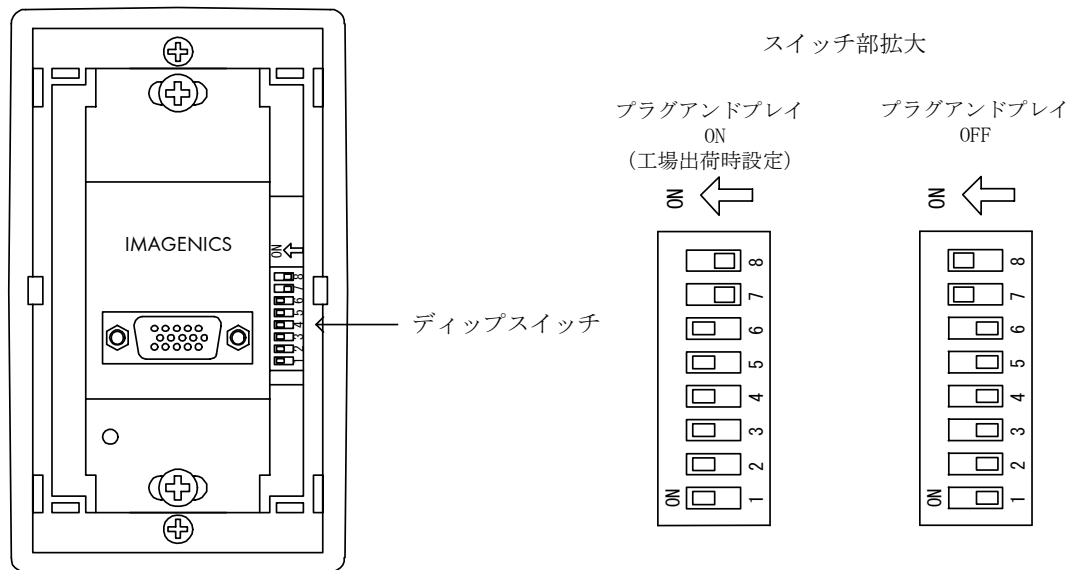
7. MP-407 ディップスイッチの説明

通常スイッチ 1 から 6 まで ON、スイッチ 7 と 8 は OFF のデフォルト設定で問題なく使用できます。
この設定で接続された表示装置側の ID が PC に読み込まれます。

回路番号	1	2	3	4	5	6	7	8
SW-ON	*ID0 スルー	*ID1 スルー	*ID2 スルー	*12V スルー	*ID3 スルー	*未使用	ID0 GND	ID2 GND
SW-OFF	ID0 遮断	ID1 遮断	ID2 遮断	12V 遮断	ID3 遮断	未使用	*OPEN	*OPEN

*印は出荷時設定（プラグアンドプレイ ON）

スルーは表示装置側に信号を伝達し、遮断は該当の信号を遮断します。



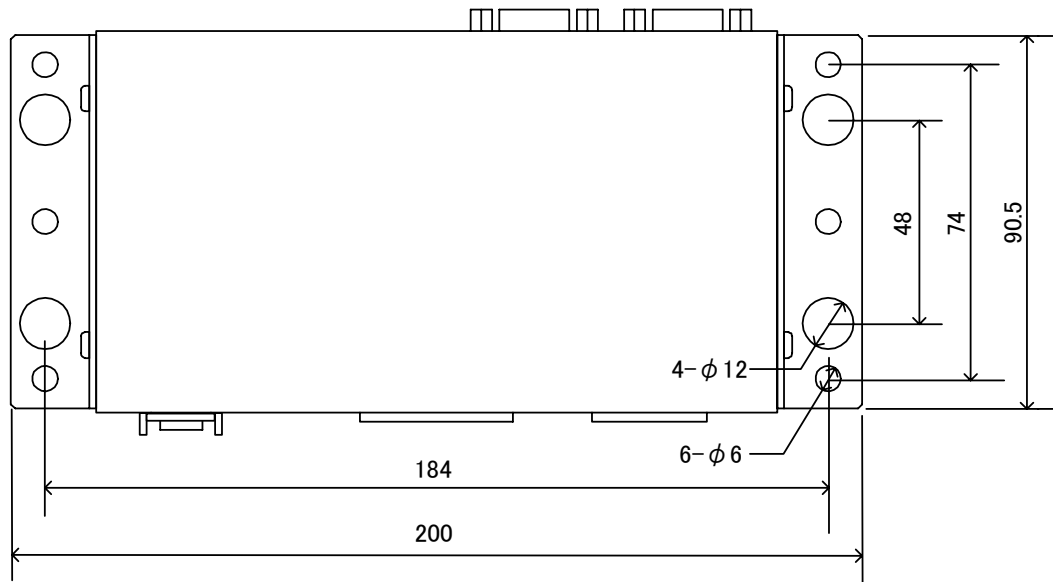
参考資料

ミニ D-SUB15 ピンコネクタ ピン配列

ピン番号	信号名、規格等
1	R アナログ映像信号
2	G アナログ映像信号
3	B アナログ映像信号
4	MONITOR ID2
5	DIGITAL GND
6	R GND
7	G GND
8	B GND
9	DC+12V
10	DIGITAL GND
11	MONITOR ID0
12	MONITOR ID1
13	HD (H, SYNC) TTL レベル
14	VD (V, SYNC) TTL レベル
15	MONITOR ID3

8. KB-407 の固定

アングルの固定用穴を使い、付属のリピータイ等で表示装置ベースに確実に固定してください。



9. 主な仕様

PJ アンブ KB-407

映像信号方式	: アナログ R, G, B 各 0.7 V (p-p)
映像入力	: 0.7 V (p-p) 75 Ω 1 系統 (コネクタ : D-SUB15 ピン)
映像出力	: 0.7 V (p-p) 75 Ω 1 系統 (コネクタ : D-SUB15 ピン)
映像周波数特性	: DC ~ 100 MHz ±1 dB 200 MHz にて -3 dB ~ +1 dB 以内
同期信号方式	: HD, VD TTL レベル 正負両極性
同期入力	: TTL レベル 1 系統 (コネクタ : D-SUB15 ピン)
同期出力	: TTL レベル 75 Ω ドライブ 1 系統 (コネクタ : D-SUB15 ピン)
動作温湿度範囲	: 0 °C ~ 40 °C 20 % RH ~ 90 % RH (ただし結露なき事)
保存温湿度環境	: -20 °C ~ 70 °C 20 % RH ~ 90 % RH (ただし結露なき事)
電源	: AC 90 V ~ AC 110 V 50 Hz・60 Hz
消費電力	: 約 1.5 W
AC アウトレット	: 500 W MAX
質量	: 約 640 g
外形寸法	: 幅 200 mm × 高さ 42 mm × 奥行 90.5 mm (取付けアングル装着時、突起物を除く)

メディアプレート MP-407

映像信号入力	: D-SUB15 ピンコネクタ
映像信号出力	: フェニックス 16 ピン ターミナルコネクタ
質量	: 約 93 g
外形寸法	: 幅 70 mm × 高さ 120 mm (突起物を除く)

複合同軸ケーブル CA-0515

端末処理	: 受信側・D-SUB15 ピンコネクタ、送信側・先バラ (端末処理済み)
ケーブル長	: 15 m
ケーブル直径	: 約 5 mm
質量	: 約 670 g

複合同軸ケーブル CA-051

端末処理	: 送受信側・D-SUB15 ピンコネクタ
ケーブル長	: 1 m
ケーブル直径	: 約 5 mm
質量	: 約 90 g

付属品

: 国内専用電源ケーブル (3P-3S)	1 本
: 3P-2P 変換プラグ	
: KB-407 取付けアングル	2 個
: 250 mm リピートタイ	4 本
: インシュロックタイ	2 本
: マイナスドライバー	1 本

10. トラブルシューティング

表示装置に正常な映像が出ない場合は下記の確認をお願いします。

症状	想定される原因	対処方法
映像が出ない	結線不良	MP-407 と複合同軸ケーブルの結線（6-1 結線表）を再確認願います。 問題ない場合は KB-407 の RGB 入力端子にパソコンの出力を別の RGB ケーブルで直接つないで映像が出るか確認願います。（ケーブルが悪いのか KB-407 が悪いのか切り分ける）
	プラグアンドプレイが機能していない。	通常、表示装置側の ID 情報をパソコン側で認識して信号出力しますが、ID 情報が読めないシステム（RGB と HD, VD のみしか結線されない）の場合は MP-407 のディップスイッチにて ID 情報を設定する必要があります。工場出荷時はプラグアンドプレイ動作状態で MP-407 のディップスイッチが設定されています。プラグアンドプレイ動作を OFF にするにはディップスイッチの設定変更をしてください。（8 ページ参照）
色が正常に出ない	結線不良	MP-407 と複合同軸ケーブルの結線（6-1 結線表）を再確認願います。R, G, B の結線が入れ違っていないか確認。
表示映像が暗い	補償不足	MP-407 とパソコン間は 3m 程度を想定しています。極端にこの範囲を超える場合は、別途ケーブル補償器を入れる必要があります。（弊社商品 CAE-70D 等）

その他、解決できない問題点がある場合は弊社営業窓口までお問い合わせ願います。

営業本部 03-3464-1401

大阪営業所 06-6354-9599

1. 本書の著作権はイメージニクス株式会社に帰属します。本書の一部または全部をイメージニクス株式会社から事前に許諾を得ることなく複製、改変、引用、転載することを禁止します。
2. 本書の内容について、将来予告なしに変更することがあります。
3. 本書の内容については、万全を期して作成しましたが、万一誤り、記載もれなどお気づきの点がありましたら、ご連絡ください。
4. 本機の使用を理由とする損害、逸失利益等の請求につきましては、上記にかかわらず、いかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
5. 本機のファームウェアおよびハードウェアに対して、リバースエンジニアリング等の手法によって内部を解析し利用することを禁止します。
6. 乱丁本、落丁本の場合はお取替えいたします。当社、営業窓口までご連絡ください。

イメージニクス株式会社
All Rights Reserved. 2006

仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがありますので、予めご了承ください。

製造元 イメージニクス株式会社

お問い合わせは下記営業本部または営業所までおねがいします。

本社 技術本部 〒182-0022 東京都調布市国領町 1-31-5

TEL 042-440-7811 FAX 042-440-7812

営業本部 〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂 1-16-7 ハイウェービル 6F

TEL 03-3464-1401 FAX 03-3477-2216

大阪営業所 〒534-0024 大阪市都島区東野田町 1-21-7 ワイティビル 4F

TEL 06-6354-9599 FAX 06-6354-9598

Home Page www.imagenics.co.jp

この印刷物は古紙配合率 100%再生紙と環境にやさしい大豆油インキを使用しています。

0610sh v1.5